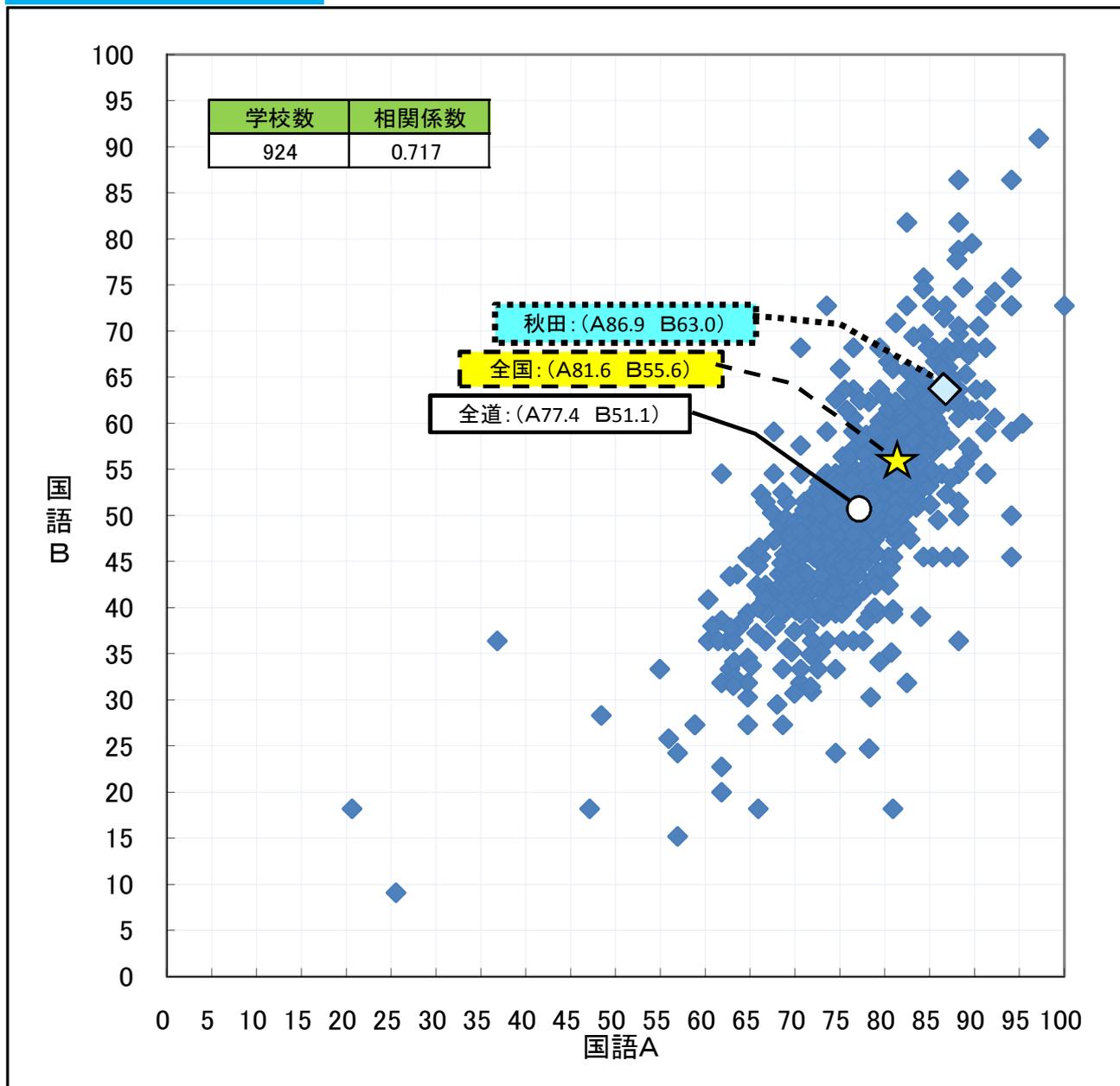


# 12 A問題とB問題の相関 [～P98]

## 小学校国語



※ ◆は、1校の平均正答率を表す。

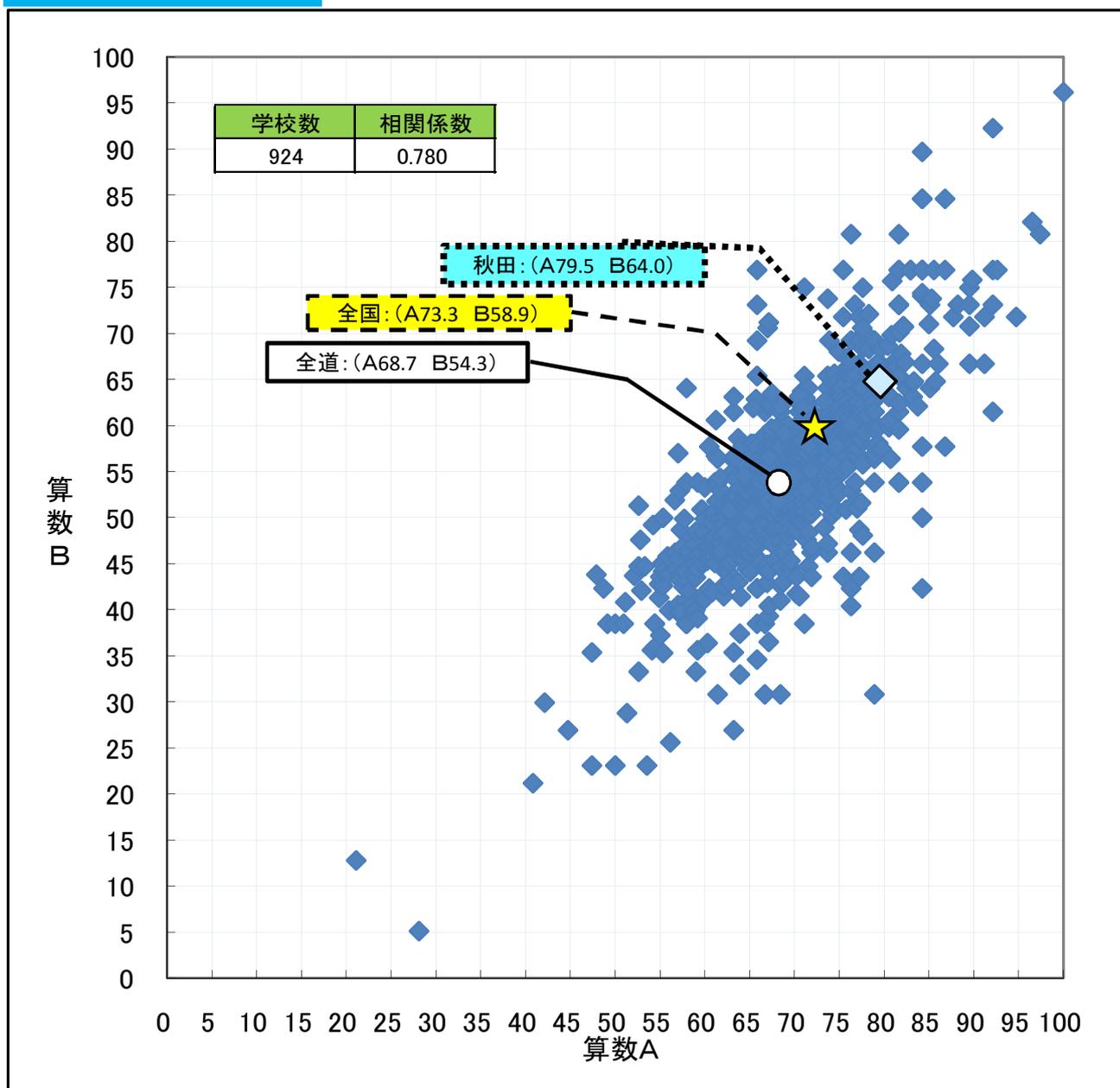
※ 本調査の対象となった学校の中には、対象児童生徒が極めて少ない学校も存在することから、本データについては、A問題とB問題の相関の大まかな傾向を把握するための資料としてのみ用いる必要がある。

※ 調査を実施した児童生徒が1名の学校を除く。

<参考：相関係数についての一つの目安>

- ・0.7～1 かなり強い相関がある
- ・0.4～0.7 やや相関がある
- ・0.2～0.4 弱い相関がある
- ・0～0.2 ほとんど相関がない

## 小学校算数

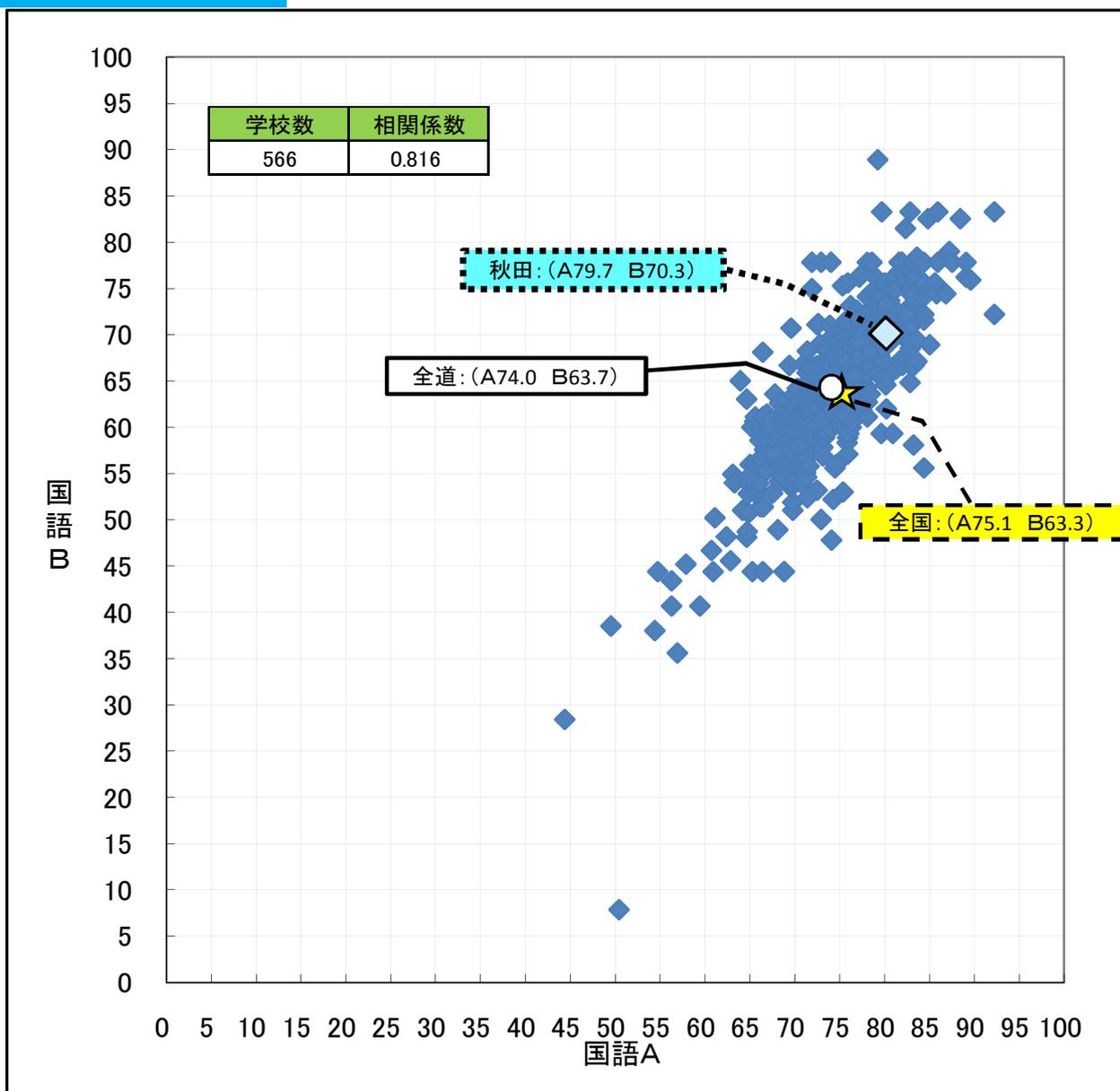


※ ◆は、1校の平均正答率を表す。

※ 本調査の対象となった学校の中には、対象児童生徒が極めて少ない学校も存在することから、本データについては、A問題とB問題の相関の大まかな傾向を把握するための資料としてのみ用いる必要がある。

※ 調査を実施した児童生徒が1名の学校を除く。

## 中学校国語

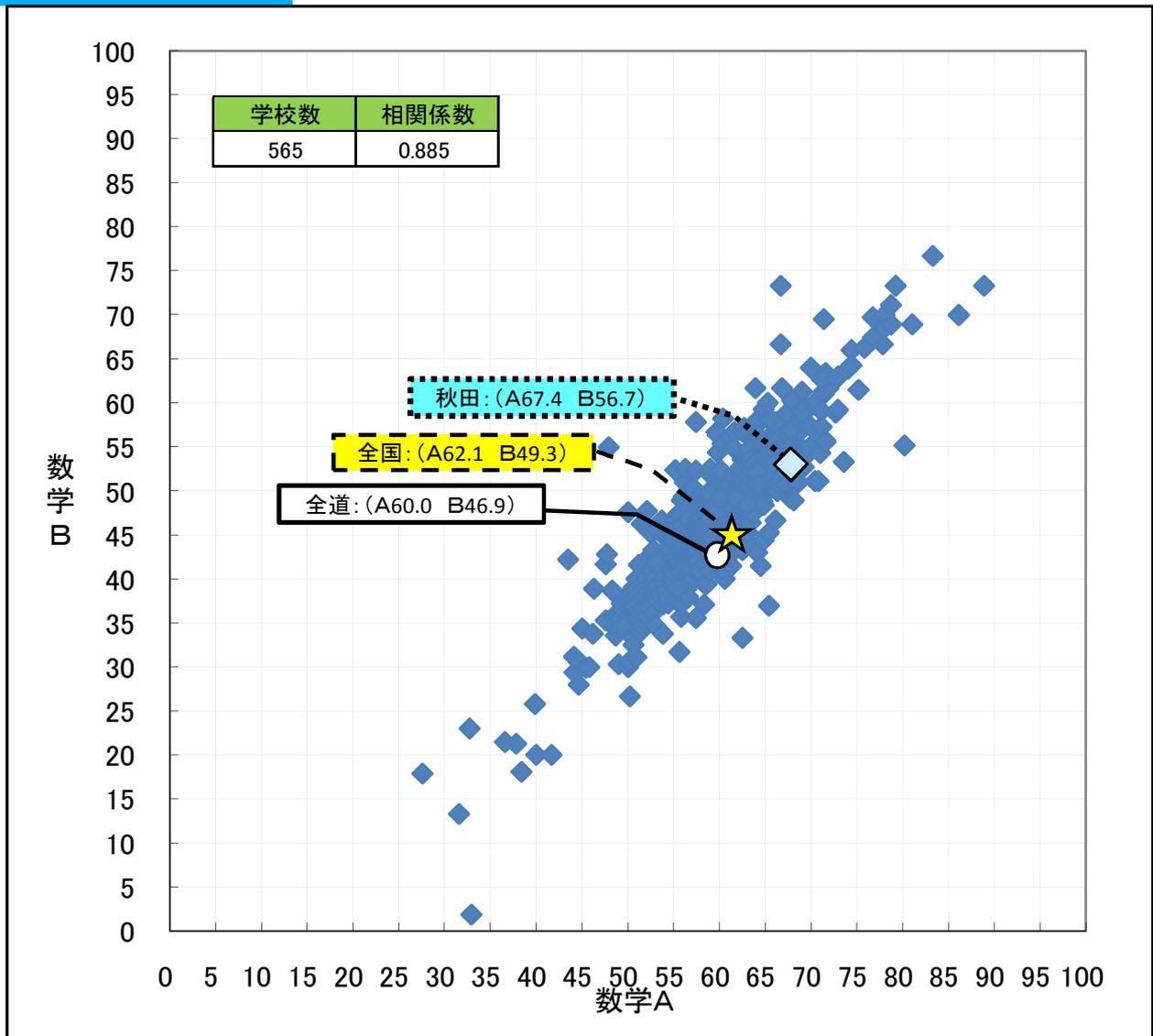


※ ◆は、1校の平均正答率を表す。

※ 本調査の対象となった学校の中には、対象児童生徒が極めて少ない学校も存在することから、本データについては、A問題とB問題の相関の大まかな傾向を把握するための資料としてのみ用いる必要がある。

※ 調査を実施した児童生徒が1名の学校を除く。

## 中学校数学



- ※ ◆は、1校の平均正答率を表す。
- ※ 本調査の対象となった学校の中には、対象児童生徒が極めて少ない学校も存在することから、本データについては、A問題とB問題の相関の大きな傾向を把握するための資料としてのみ用いる必要がある。
- ※ 調査を実施した児童生徒が1名の学校を除く。